

第70回(令和3年度)横浜文化賞 受賞者決定 贈呈式・記念コンサートに市民の皆様(250人)をご招待

横浜市の最高顕彰である横浜文化賞の今年度の受賞者が決定しました。

受賞者は、令和3年9月3日に開催された横浜文化賞選考委員会において選ばれました。

令和3年11月22日(月)に贈呈式・記念コンサートを開催し、市民の皆様250人をご招待します。

1 受賞者

(1) 横浜文化賞

芸術、学術、教育、社会福祉、医療、産業、スポーツ振興等の文化の発展に尽力し、その功績が顕著な方々 (各部門別 50音順、敬称略) (年齢は、9月30日現在)

部門	分野	氏名	年齢	職業等
文化・ 芸術部門	芸術	さいとう こうは 齋藤 香坡	84歳	書家
	学術	すずき やすたみ 鈴木 靖民	80歳	前横浜市歴史博物館館長/ 國學院大學名誉教授
	芸術	はまぐち りゅうすけ 濱口 竜介	42歳	映画監督/脚本家
	芸術	みうら はつみ 三浦 はつみ	61歳	オルガニスト
社会貢献・ スポーツ部門	スポーツ 振興	おびなた くにこ 大日方 邦子	49歳	元パラアスリート (アルペンスキー)

(2) 横浜文化賞 文化・芸術奨励賞

文化・芸術部門において、現在活躍中の若年層又は中堅層で、さらに今後の活躍が期待される方々 (50音順、敬称略) (年齢は、9月30日現在)

分野	氏名	年齢	職業等
芸術	さとうりさ	49歳	美術作家
芸術	NPO 法人ハマの <small>じゃっく</small> JACK	2008年 設立	音楽団体

2 贈呈式・記念コンサート

日程：令和3年11月22日(月) 13:30 開式

会場：関内ホール大ホール (中区住吉町4-42-1)

次第：贈呈式

記念コンサート 出演：尾城杏奈 (ピアノ)

この贈呈式・記念コンサートに抽選で市民の皆様(250人)をご招待します(別添参照)。

※会場の人数制限や入場時の手指消毒、検温等感染防止対策を行い実施します。

お問い合わせ先

文化観光局文化振興課長 鬼木 和浩 Tel 045-671-3703

横浜文化賞

—【文化・芸術部門】—

○ 齋藤 香坡

書家

横浜を拠点に活動し、日本の書壇を代表する書家。
国内をはじめ、中国、韓国、台湾等で個展を開催するほか、「日本の書 200 人選～東京 2020 大会の開催を記念して～」(2021 年国立新美術館)では代表書家 21 人に県内で唯一選抜され、躍動感溢れる作風は高い評価を得ている。かねてより書画一体作品にも取り組み、伊勢山皇大神宮には 2 m 四方の大作を奉納した。

日本の伝統文化である書道の伝承・拡大・継承という理念のもと、綱島で國藝書道院を主宰し、鶴見に錬成会場を構える。氏発案の書道展「産経神奈川百選書展」は、会派を超えた個性的な作品でファンを魅了し続け、横浜の書道文化の普及発展に貢献した。



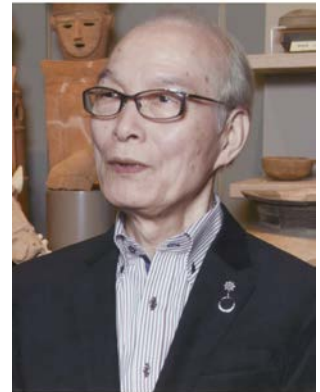
○ 鈴木 靖民

前横浜市歴史博物館館長／國學院大學名誉教授

歴史学の分野において日本を代表する古代史研究の第一人者。考古学の成果を取り入れて、日本の古代国家・社会を捉え直す研究は、歴史学で最も権威のある「角川源義賞」(2013 年「倭国史の展開と東アジア」)を受賞するなど、学術的にも高い評価を受けている。

2011 年から 2021 年までの 10 年間、横浜市歴史博物館館長として、横浜の歴史の魅力について様々な場で発信し続け、とりわけ従来研究の薄かった横浜開港以前の歴史に光をあて、その意義を広く紹介した功績は大きい。

市民向けの歴史講座を積極的に行い、古代史を中心に歴史愛好者のすそ野を広げることに貢献した。



○ 濱口 竜介

映画監督/脚本家

東京藝術大学大学院映像研究科(馬車道校舎)を修了し、デビュー直後から国内外の映画祭での受賞等の実績を積む。世界三大映画祭とされるベルリン国際映画祭で銀熊賞(2021 年「偶然と想像」)及びカンヌ国際映画祭で脚本賞(2021 年「ドライブ・マイ・カー」)を連続受賞し、国際的な評価を確固たるものにした。

市内でも東京藝術大学大学院映像研究科での市民向けの特別講義を行うなど、横浜の文化芸術創造都市形成に大きく貢献している。

また、新型コロナウイルス感染拡大の影響で経営危機に陥る小規模映画館支援のため「ミニシアター・エイド基金」を立ち上げ、ミニシアター救済に尽力した。



○ ^{みうら}三浦 はつみ

オルガニスト

1998年の横浜みなとみらいホール開館から2020年まで23年に渡り、初代ホール・オルガニストとして他のホールには例を見ない「オルガン・1ドルコンサート」やこども向けワークショップなど数多く企画した。市民にパイプオルガンの魅力を発信し続け、横浜市の音楽文化振興に尽力した。

自身が企画した「パイプオルガンと横浜の街」では、市民が訪れる機会の少ない学校や教会のオルガンを紹介することで、音楽と地域交流の融合を目指し、市民から広く親しまれる。

また、ホール・オルガニストを育成するインターンシップ・プログラムを立ち上げ、後進の育成にも貢献した。

2007年横浜文化賞 文化芸術奨励賞受賞。



©平館平

—【社会貢献・スポーツ部門】—

○ ^{おびなた}大日方 ^{くにこ}邦子

元パラアスリート（アルペンスキー）

市内高校を卒業後、冬季パラリンピックにリレハンメルからバンクーバーまで5大会連続出場を果たし、アルペンスキーで金2個を含む計10個のメダルを獲得した。

競技引退後も横浜市スポーツ推進審議会の委員を務め、障害者スポーツの理解促進、地域スポーツの振興等を提言し、本市のスポーツ施策に大きく貢献した。市内の小中高校等各所での講演等を通じ、本市のパラスポーツ普及啓発にも精力的に取り組み、共生社会実現にも大いに尽力した。

また、東京オリンピック・パラリンピックでは、組織委員会理事に就任し、選手村において副村長を務めた功績は大きく、国内のパラスポーツ振興に多大な貢献をした。



横浜文化賞 文化・芸術奨励賞

○ さとうりさ

公共空間にバルーン作品を出現させるパフォーマンスで注目を集め、以降、ソフト・スカルプチュア（織物やウレタンなどを素材とする彫刻の一種）を多数制作している。

常に新しい環境に単身で飛び込み、各地域での関係づくりを行いながらの制作活動も続けている。

市内でも「黄金町バザール 2011」や「ヨコハマトリエンナーレ 2020」に参加する傍ら、黄金町芸術学校「こどもアートコース」、市内小学校への出張授業や金沢シーサイドタウンのワークショップを行うなど、教育普及活動にも力を入れている。

活動初期から日本国内はもとより、世界各地の展覧会に出品しており、今後、更なる世界的な活躍が期待される。

美術作家



photo:Seiichiro Sato

○ NPO 法人ハマの ^{じゃっく}JACK

横浜在住の三又治彦(ヴァイオリン)、白井篤(ヴァイオリン)、海野幹雄(チェロ)の3人の若手・中堅の音楽家によって結成された。

市内の地区センターや介護施設、市内小学校でのミニコンサートを実施し、横浜の音楽文化の普及及び子どもの健全育成に寄与している。

特に、2011年以降開催している未来の演奏家を育成する「金の卵シリーズ」は、合格者がNHK交響楽団を中心としたオーケストラと共演できる他には無い独自性を有し、横浜のみならず全国各地から参加者が集まるなど、注目度も高い。

今後も横浜で、子どもの夢を育む事業で多くの市民を魅了しつづけるなど、さらなる活躍が期待される。

音楽団体



©木村敬一

The 70th Yokohama Cultural Awards Anniversary Concert

250名様
無料ご招待

[主催] 横浜市

第70回横浜文化賞

贈呈式 記念コンサート

2021.11.22(月)

[会場]

関内ホール 大ホール

[開場] 12:30

[開式] 13:30 (15:30終了予定)

[出演]

尾城 杏奈(ピアノ)

[曲目]

リスト: 愛の夢-3つのノクターン 第3番
「おお、愛しうる限り愛せ」
S.541/3 R.211 変イ長調

リスト: 伝説 第2曲
「水の上を歩くパオラの聖フランチェスコ」
S.175 R.17

リスト: 献呈(シューマン)
S.566 R.253

リスト: バガニーニ大練習曲集 第3曲
「ラ・カンパネラ」
S.141 R.3b 嬰ト短調



第70回横浜文化賞の受賞の皆さま

【横浜文化賞】

[文化・芸術部門]

齋藤 香坡

書家

濱口 竜介

映画監督／脚本家

鈴木 靖民

前横浜市歴史博物館館長／
國學院大学名誉教授

三浦 はつみ

オルガニスト

[社会貢献・スポーツ部門]

大日方 邦子

元パラアスリート
(アルペンスキー)

【横浜文化賞 文化・芸術奨励賞】

さとうりさ

美術作家

ハマのJACK

音楽団体

横浜文化賞とは

横浜市では、1952年度(昭和27年度)から、芸術、学術、教育、社会福祉、医療、産業、スポーツ振興などの文化の発展に尽力し、その功績が顕著な方々に「横浜文化賞」を贈呈してきました。また、1991年度(平成3年度)の第40回からは、現在活躍中の若年層又は中堅層で、さらに今後の活躍が期待される方々に「横浜文化賞文化・芸術奨励賞」を贈呈してきました。

プログラム

第1部 式典／第2部 記念コンサート(約30分)

アクセス

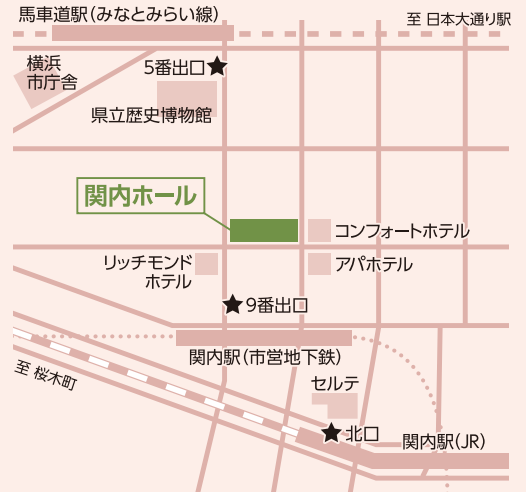
関内ホール

横浜市中区住吉町4-42-1

●JR「関内駅」北口 徒歩6分

●市営地下鉄「関内駅」9番出口 徒歩3分

●みなとみらい線「馬車道駅」5番出口 徒歩5分



記念コンサート 出演者

尾城 杏奈 (ピアノ)

4歳よりピアノをはじめ。第44回ピティナ・ピアノコンペティション特級グランプリおよび文部科学大臣賞、スタインウェイ賞受賞。全日本学生音楽コンクールにて、小学校の部東京大会第1位、中学校の部全国大会第1位、併せて野村賞、井口愛子賞、音楽奨励賞を受賞。マルタ国際ピアノコンクールJapan Piano Open第2位。これまでに、トルン交響楽団(ポーランド)、藝大フィルハーモニア管弦楽団、東京交響楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団と共演。大学在学中に、藝大クラヴィア賞、卒業式時に

は、アカンサス音楽賞、同声会賞、藝大クラヴィア賞を受賞。読売新人演奏会、東京藝術大学同声会新人演奏会に出演。2019年青山財団奨学生。2020年、2021年宗次エンジェル基金新進演奏家国内奨学生。北鎌倉女子学園中学校音楽コース、東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て東京藝術大学を卒業。現在同大学大学院修士課程2年に在学中。アンドラーシュ・シフ氏、ジャック・ルヴィエ氏等のマスター・レッスンを受講する。東誠三氏、日比谷友妃子氏に師事。



申込方法

横浜市内在、在勤、在学の方対象で、お一人につき、2名様までのお申込みができます。

※未就学児のご入場はご遠慮ください。託児あり。

【往復はがきによる申込み】


- 郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、希望人数(2名まで)を明記。
- 在勤・在学の方は、勤務先・学校名を記載。
- 手話通訳必要、車いすでの来場、託児希望がある場合、明記。
- 返信用はがきには住所、氏名を明記。

【締切日】10月29日(金)必着


【抽選結果の発送】11月8日頃を予定

【申込み先】

〒231-0005 横浜市中区本町6-50-10
「横浜市文化観光局 横浜文化賞担当」
電話045-671-3714

 返信	〒000-0000 お申込者の 郵便番号・住所・氏名	●郵便番号、住所 ●氏名 ●電話番号 ●希望人数 ○人(2人まで) (市内在住でない方は) ●勤務先又は学校名 以下は、該当者の方のみ ご記入ください ●手話通訳必要 ●車いすで来場します ●託児希望
---	----------------------------------	--

(裏面)

 往信	〒231-0005 横浜市中区本町6-50-10 横浜文化観光局 行	
---	---	--

(表面)

【注意点】

- 予めご自宅等で検温をお願いいたします。当日、発熱(37.5°C目安)、風邪の症状がある場合又は体調不良の場合は、ご来場をお控えいただきますようお願いいたします。
- マスク着用又はハンカチで口を覆う等の咳エチケットをお願いします。
- 入退場時など可能な限り1m程度の距離の確保にご協力ください。
- 大声での会話等をご遠慮ください。
- いただいた個人情報は、本事業で使用するほか、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、必要な場合に限り、保健所などへ情報提供します。これらの目的以外で使用はいたしません。
- 新型コロナウイルス感染症の状況によっては、贈呈式・記念コンサートが中止になる可能性があります。